資料３

■「コミュニティ活動の環境づくり」［検討項目３］の論点

＜検討を行う項目＞

［検討項目 3-1］
１　住民の自治意識を醸成するための方策

［検討項目 3-2］
２　人材の育成・確保に向けた方策

［検討項目 3-3］
３　コミュニティ活動の場を確保するための方策

［検討項目 3-4］
４　コミュニティ活動の支援のあり方

＜前回の検討内容＞

主な意見・・・資料３－１参照

１）市のスタンス・取り組み姿勢

検討の前提として、行政のスタンスを明確にする必要がある。

２）自治意識の醸成、自治への参加促進に向けた方策

① 魅力的な自治会・町内会づくり
② 校区全体での自治会・町内会加入の促進
③ マンション等の建設業者への働きかけ
④ 全市的な広報の実施

３）コミュニティ活動への参加促進、人材の育成・確保に向けた方策

① 自治会・町内会と各種団体の連携、人材交流
② 企業への働きかけの強化

資料説明のみ
※ 意見交換は第９回で行うこととなった。

＜今回の論点＞

１）市のスタンス・取り組み姿勢

⇒
・なぜ、自治が必要か。
・市の基本姿勢はどうあるべきか（自治への関与の度合い）。
・コミュニティと市の役割分担はどうなるか。

２）自治意識の醸成、自治への参加促進に向けた方策

⇒
・市は、何をすればよいか。
・コミュニティにおいては、だれが何をすればよいか。

３）コミュニティ活動への参加促進、人材の育成・確保に向けた方策

⇒
・市は、何をすればよいか。
・コミュニティにおいては、だれが何をすればよいか。

○ 公民館等の活用　・・・資料３－２参照

⇒
・コミュニティの側から見て、今後、どのような活用が考えられるか。
・活用にあたって、どのような設備（事務機器、その他）が必要か。
・公民館等のほかに、活用を検討すべき施設があるか。
例：学校などの公共施設、マンションの集会室、企業・福祉施設の会議室など

○ 望ましい支援体制、支援内容　・・・資料３－３参照

⇒
・校区担当職員、公民館などは、今後、どのような支援を行うべきか。

○ 現在の問題点と今後の対応策

⇒
・現在、どのような問題点があるか。
・今後、どのように改善すればよいか。